

鳥取の U 小判貼り書状

川原 啓一郎

U 小判切手が発行された 1883 年(明治 16 年)1 月 1 日より、国内通常郵便の書状料金はそれまでの市内・市外の区別が無くなり、2 匁毎に 2 銭と改定された。

一方、使用される郵便印は、切手を抹消するには大型ポタ印、差し立て月日等を示す証示印や着印には二重丸印が使用されていた。大型ポタ印は使用開始時期が 8 次に分類され、鳥取は第 4 次の 1886 年(明治 19 年)7 月 20 日から 1888 年(明治 21 年)8 月 31 日までの約 2 年間使用された。

鳥取 明治 21 年 1 月 4 日
→ 山城国・向田町 1 月 8 日



鳥取 明治 20 年 6 月 28 日
→ 伯耆国・赤崎 6 月 29 日

